

通 信

荒木俊馬氏より

昭和四年七月十八日黄昏於伯林

山村君

獨逸の美しい黄昏の長さが、大分短くなりました。此の Dämmerung 中に哲學者は、眞理を考へ出すでありますし、詩人は美しいメルヘンを作り出すであります。ゲーテが云つた言葉に、次のやうなのがあります。

Und was ist Schönheit?  
Sie ist nicht Light und nicht Nacht.  
Dämmerung, eine Geburt von Wahrheit  
Und Unwahrheit——ein Mittelding.

拙譯をつけるならば

然らば美は何ぞや  
光にあらず夜にあらず  
僞ウソも眞マコトの生るゝ所  
——明暗サカイの境なり

ですか。實際北獨逸のデムメルングは美しい數刻です。陽が沈んで仕舞つてから、永い間微光に充ちた世界が存在します。フラウ・ゾルゲの物語も此のデムメルングの中に生れ出た美しいメルヘンでせう。

近頃は哲學にも Sorge と言ふ概念が出て來たやうです。これもあるひは此の美しいデムメルングの中に生れ出た眞理の一つかも知れませんね。

カルテ・スパイゼミ一杯のビールで今夕食をすました所。世はここもなく黄昏の微光につままれてゐます。

Doch ich bin jetzt in Berlin!

紫の煙を喫かせながら今かう獨り嘯きました。時々「だが今俺は伯林に居るんだナ」と言ふ考へが急に眼醒たやうに心の奥に浮んで來る事があります。それ程今の小生の生活は、平凡なものでせうか。今君から音信を受け

取つて此の考へが心頭に浮びました。うれしくよみました。一ヶ月に一ぺんづゝ位お便りのついでに文献の目録を知らせて下さる事をお願いします。

日本にゐる時からひそかに考へてゐた事柄——こう言ふ事が確かに問題になる。而も大きな問題だ——そして又其れ等の事柄を自分の將來の仕事に數へやう。その爲めには先づ、こう言ふ事をグランドミしてやらうと思つて、獨逸三昧までやつて來た——そうした幾つかの問題を次から次へに人がやつて行くのを近頃發見して、淋しい氣がします。然した一つの慰めはそれでも自分の望みが間違つてゐなかつた——自分にもたしかに先見があつたのだなと考へなをす事です。今デムメルグの中で二十冊ばかりもすでにたまつたツアイトシュリフト・フユア・フヒジクークを一つ一つ繙いて見てつくづく感じた事です。

好い問題は人が残しては居ませんね。それにつけても小生自身に數學や理論物理の基礎が甚だ薄弱であつた事は痛感します。廣漠たる野原に道を造つてゐるやうな今の自分、それでも多くの足早やな連中がごこを走つてゐるかゞおほろながらも見わたる事が出来るやうに、なつただけでも少しの進歩と言へるかも知れません。めくらめつぼうに走つても仕方があるまい。

此の草原の中にしばし腰を下ろして、飛行機でも組立てた方が結局の早道だ。そう今の僕には感ぜられます。だから僕は飛行機を組み立てゝゐるわけなんです。たゞその飛行機の製作は一通りの骨の折れ方ではありません。だが兎も角も一臺だけは作るつもりですよ。日本には其の飛行機に乗つて、歸りませう。そしたら若い諸君もおそらく利用出来るだらうと思ひますからね。伯林の一番暑い時はすでにすぎました。暑かつたと言つても、日本の五月頃の陽氣。日が段々短くなります。

やがては秋風の頃ともなるでせう。では御機嫌よく。天文臺の人々によるしく。

急に気温が急轉直下して仕舞つて、風邪を引きました。秋は日本であれば秋天高馬肥さ云つて一番晴れ渡つた時節ですが、こちらはきんよりさした憂鬱な日が次第に多くなります。今さそはれるまゝにポツダムのユンツェルトハウスにオーゲストラを聴いて歸つた所。晝は曇つてゐるたけれど今歸る道すがら、又めずらしく晴れた明月の夜であります。何日の月であらうか。兎に角明月に近い。けれどもこの緯度の高い地方にあつては、此の夜更に中天に懸るべき月もひくく Wald Potsdam の土にかゝつてゐます。

湖水の多い此の地方の空氣は勝ちださ見えます。

月の暈が夢のやうです。白い鳥の羽毛の様な雲が二筋、三筋かゝつてゐるのみで、世界は今や淨い眠りに落ちて行かうとする。人通りのまねなポツダムの街を歩いて今森に近い住居に歸つて來ました。

葉巻をふかせながら日本の事なきを想ひ浮べます。もう今頃は花山天文臺落成式も終つた頃でせう。何か變つた事はありますか。

天文臺も今は若い人達が揃つて賑やかな事でせう。しつかり勉強して下さい。小生も日本を離れてから今日で丁度滿十ヶ月になります。伯林についてから五ヶ月來。早いものですね。

### 事務室より

五年度會費に就て

十二月の初、會長から御通知申上げたに對して、多數の方が早速御送り下さいましたが、まだ御拂込みのない方々に對して一月末に集金郵便を差立てますから、若し御不在でも頂戴出來ます様御配慮下さい。

天界は御覽の通り非常に目先の變つたものになりました。幸に會員諸君の御努力により世に紹介されれば、會員もさしきし増し、賣上も多くなる事さ信じます。紙質を改め、寫眞を多くした爲め費用は約二割増加し、會計は少し無理ですが、これも少しの辛抱で大した事もありますまい。